MTIS 主催

西川義昌

Clinical Tooth Preparation

VISUAL 支台歯形成

出版記念講演会

【日時】　2018 年 9 月 22 日（土） 14：００～ 18：00

【場所】　北海道歯科医師会館 視聴覚室
札幌市中央区北 1 条東 9 丁目

【定員】　97 名

【参加費】　5,000 円（税込）

【振込先】　北海道銀行 札幌駅前支店
普 1832034　MTIS 代表 松本和久
※お振込の控えをもって領収書とさせていただきます

【お問い合わせ】
柳澤さつき mti.sapporo@gmail.com

【お申込みは次の申し込みフォームから】
https://goo.gl/forms/GgjGFc2oOwpZ1O0z1

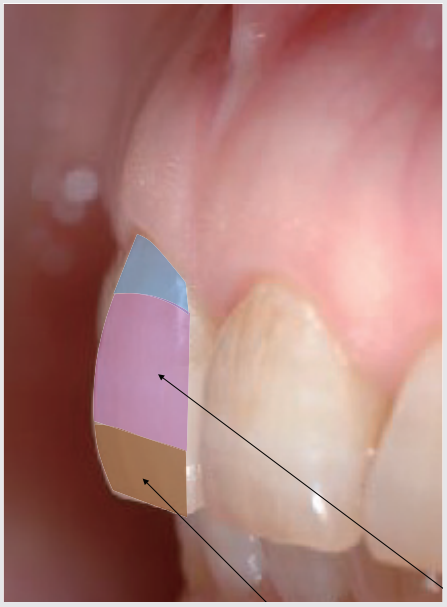
CLINICAL TOOTH PREPARATION
VISUAL 支台歯形成 前歯部編

CONTENTS

CHAPTER 1
まずは「歯」を知る

1．歯の長軸方向
2．歯の平均的なサイズ
3．歯の形態（スリープレーンコンゼプト・Three　Plane　Concept）
4．だから「この形態」・支台歯形成の基本
　①歯の長軸（頬舌的傾斜）に平行に形成
　②歯の外形に相似に形成

VISUAL・SUMMARY　３面形成の基本



▲支台歯形成の基本

CHAPTER 2
基準に沿って削るバーの選択とあて方

著者推奨：形成に使うバー

バーの選択とあて方

頬側・舌側軸面は３面形成　上顎１番の例から

①第１面：長軸方向にあてる
　上顎２番、上顎３面の第１面の場合
　良い例・だめな例　－第１面―

②第２面：第１面から 20°の角度差であてる
　　COLUMN 1：ガイディンググルーブを入れて均等な削除
　上顎２番、上顎３番の第２面の場合
　良い例・だめな例　－第２面―

③第３面：垂直線（正中線）から－５°で当てる
　上顎２番、上顎３番の第３面の場合
　　COLUMN 2：第３面の重要性：審美性　臼歯部でのディスクルージョン
　良い例・だめな例

④舌面：対合歯から均等な削除をする

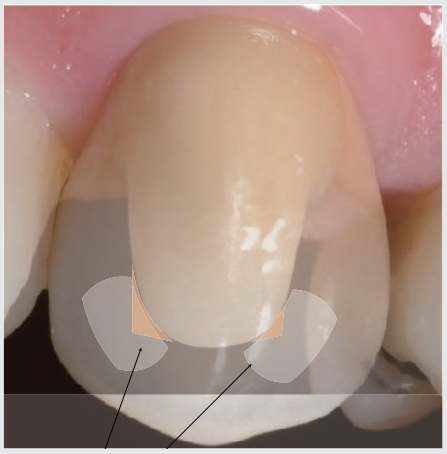
⑤隣接面は２面形成
　　COLUMN 3：隣接面はなぜ、２面形成？

⑥切端部：ラウンドエンド形態のバーで３ミリ以内の削除

⑦ラインアングル：すべてのラインアングルを丸める
　インサイザルラインアングルの丸め方
　トランジショナルラインアングルの丸め方

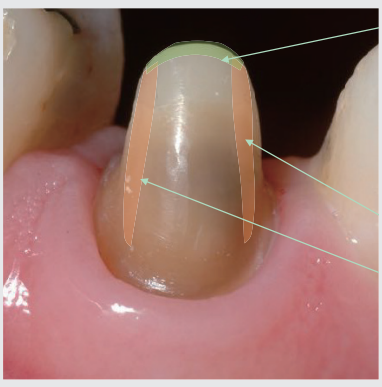
フィニッシュライン部の形成

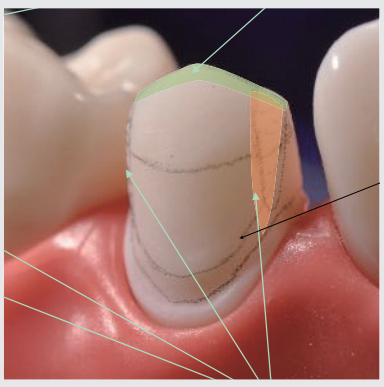
①フィニッシュライン部の隣接面形成
②フィニッシュライン部の位置設定
　良い例・だめな例
　削除量を最終チェックする



▲隣接面第２面

▼ラインアングル





※内容は予告なく変更されることがあります。